

誹謗



中傷?



## 正しいと思って言ったのに？

No.2

相手が間違っていると思った瞬間に、相手を正そうと意見や注意をすれば、相手は文句を言われた。酷い事を言われた。批判された。攻撃をされた。誹謗中傷をされた。とか、思う人が多いし、実際に自分や我が子、孫や家族が言われたら、文句を、誹謗中傷をされたと思いますよね。



では、何故、意見や注意を言っただけなのに、攻撃された。誹謗中傷をされたと思ってしまうのかと、理由を考えてみれば、

1. 自分が正しいと思っている理由が、相手に伝わっていない。
2. 言葉使いや表情、態度が悪い。(相手から見れば、ただのクレイマー)
3. 思考レベルが違えば、理解力が違うので、相手の思考レベルに合わせた説明の仕方、話し方をしていない。などですよね。

ですから、常に**相手の立場**になって、どんな話し方や説明の仕方が良いのか、どんな表情や態度で言われた方が良いのかなど、**自分が言われる立場**で考え、自分の言動を修正してみてもいいでしょうか。（この練習は、子育てにも他の人に意見や注意をする時にも、役に立つと思いませんか？）



No.3



それに、「**批判された**」とか「**誹謗中傷をされてしまった**」だけで終わってしまえば、嫌な思い出だけで、**何も学べない**ですよ。では、どうすれば良いのでしょうか？考えてみましょう。

## 誹謗中傷から学べる事とは？

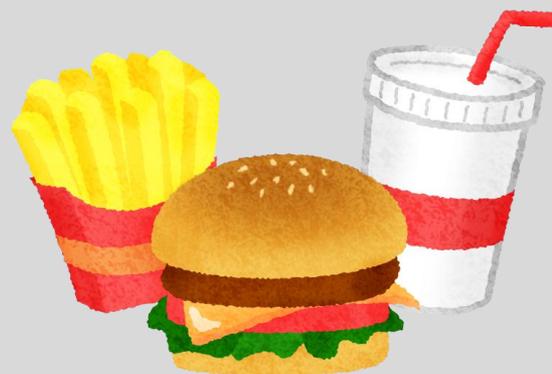
No.4

**批判**や**誹謗中傷**を分析してみれば、自己中の意見や注意を押し付けるだけの人も居れば、嫌がらせや面白がって攻撃する人も居ますよね。しかし、誹謗中傷の中には、自分より**思考能力が高い人**や自分の**知らない視点**、**気が付かなかった視点**で、意見や注意をしてくれた内容も含まれていませんか？**分析が必要**ですよ。



ですから、学んだ人ほど、**様々な視点で分析**し、これは取り入れて修正すれば良くなるとか、出来れば複数の人達と検討すれば、学べる内容が増えるし、指摘してくれた人に「**感謝の意**」を伝えれば、相手も嬉しくなるので、味方になってくれる人が多くなりますよね。

学べる人ほど、成長出来る企業ほど、**批判**や**誹謗中傷**を拒否するのではなく、多くの意見から学び、修正しているのです。大きく成長が出来るのです。嫌な事から、耳が痛い所から学んでみてはいかがでしょうか。



No.5

本当にクレイマーの嫌がらせなら、黙って泣き寝入りする必要は無いし、お互いの為になるので、是非、警察や弁護士に相談し、警察や法的処置をして、訴えた方が良いでしょうね。**訴訟**して下さいね。

# 誹 謗 中 傷 ?

2025.01.30

みなかみ源の解説

© みなかみ源事務所